

順位	氏名（議席）	発言の要旨
21	太田 康彦（31）	<p>1. 屋内体育施設における空調（冷房）設備の設置について</p> <p>このたびの環境省の公表資料によりますと、熱中症のリスクが特に高まった際に注意を促す熱中症警戒アラートは今年4月24日から10月23日の運用期間中、過去最多の延べ1722回発表されています。2023年度は1232回、今年9月の発表回数は昨年9月の約3.6倍となり、残暑の厳しさが増している状況が示されています。また、この期間中、静岡県では7月4日から9月21日までに44回の熱中症警戒アラートが発表されています。</p> <p>このような状況下から文部科学省では、このほど公立学校施設における空調（冷房）設備の設置状況調査を実施し、令和6年9月時点の状況を公表しました。全国の公立学校施設を対象として、普通教室、特別教室等及び体育館等の空調（冷房）設備の設置状況を調査しています。</p> <p>その結果は、公立小中学校等の空調（冷房）設備設置率は、普通教室で99.1%、特別教室で68.7%、体育館等で22.1%と示されています。この公表において、静岡県内では小学校体育館等で6市町が設置率100%、また中学校体育館等で3市町が100%、2市町が50%、そして2市町が30%以上の設置率となっています。</p> <p>これらの調査から、学校並びに公共の体育施設等の空調（冷房）設備の整備について、以下伺ってまいります。</p> <p>(1) 市立小中学校の屋内体育施設等の空調（冷房）設備について。</p> <p>① 市内各学校における空調（冷房）設備についての現状を伺います。</p> <p>② 中学校では重層式体育館が整備されてきましたが、体育室、武道場のそれぞれにおける熱中症対策はどのように行われていますか。</p> <p>③ 岳陽中学校においては、体育館は既存のものを維持し、新たに武道場の建設が本年度着手されています。この武道場について空調（冷房）設備の検討はされていますか。</p> <p>④ 岳陽中学校に続き、吉原第一中学校においても既存の体育館の存続、新たに武道場の建設が予定されていますが、空調（冷房）設備設置の計画についてどのような考えか伺います。</p> <p>(2) 来年4月に供用開始となる総合体育館及び既存施設である富士体育館、富士川体育館の空調（冷房）設備について。</p> <p>① 総合体育館にはメインアリーナ、サブアリーナの2室がありますが、それぞれの空調（冷房）設備の概要について伺います。</p> <p>② 総合体育館には武道場が併設されていません。したがって、この機能を既存の体育施設に求めることとなります。富士市スポーツ協会は、令和5年9月29日に「富士体育館における武道館への名称変更等に関する要望書」を提出しています。この中では表題の名称変更につき、2項目めに「エアコンの設置を切望します。」と記しています。</p> <p>このエアコン設置要望に対して、どのような検討がなされ、今後いかに進めていくのか伺います。</p> <p>③ 富士体育館には附属施設として富士柔剣道場、卓球場が併設されています。これらの施設についての空調（冷房）設備の状況を伺います。</p> <p>④ 富士体育館と同様に富士川体育館においても体育室の空調（冷房）設備は設けられていません。富士川体育館についてどのように考えているのか伺います。</p>